

(様式第7号)

## 地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和2年6月15日

作成者：近沢 幸治郎

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的な数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
CoCoCara	
事業名	日時(期間), 場所
日本語および教科学習支援	2019年4月~2020年3月 ①浜脇公民館、②高須西小学校、③リードあしや、④ラ・モール芦屋
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
<ul style="list-style-type: none"><li>・外国にルーツを持つ大人・子ども向け教室を企画・運営</li><li>・前年度活動場所に加え、新たに芦屋市内の2か所で教室を開始。 ①リードあしやの会議室、②ラ・モール芦屋の会議室。</li><li>・ボランティア募集方法や運営方法をあしやNPOセンターに相談。</li><li>・団体用HP、連絡用メールや教室単位でSNSを活用し、情報共有。</li><li>・兵庫県ボランタリー助成金(¥25,000)獲得</li><li>・コープともしびボランティア振興財団から助成金¥134,000)獲得</li><li>・COVID-19対策で日本語検定受講者限定緊急オンライン教室試行。</li><li>・芦屋市教育委員会主催 潮見小学校での芦屋市初期日本語指導教室に指導補助のボランティア2名派遣</li></ul>	(大人:448)人 (子ども:514)人
	参加者数
	(大人:623)人 (子ども:514)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
<ul style="list-style-type: none"><li>・来日して言葉がうまく通じず困っている技能実習生含む大人の日本語能力向上に寄与した。</li><li>・親の就労や勉強のため日本に帯同した子どもたちは日本語がわからず精神的に不安定になることもある。子ども教室は、普段表情を失くしている子どもたちが見違えるように元気や笑顔を取り戻す子どもの居場所であるとともに、学校との「繋ぎ」にもなっている。</li><li>・浜脇公民館の教室利用に無償化が実現。教室の様子が西宮市の広報に掲載。高須西小学校教室では西宮教育委員会の後援を得て活動中。リードあしや教室の活動が広報あしやに掲載されるなどCoCoCaraの活動が昨年以上に認知されるようになってきた。</li></ul>	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
<p>3月以降COVID-19の影響を受け活動中断中も、ネット会議を活用して今後の活動を議論。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・各教室ごとに運営責任者を置き各教室のニーズや特徴を踏まえた活動を企画推進する。</li><li>・このため、各教室でボランティアを確保し、定着化に力を入れる。</li></ul>	